

## 福井県道路メンテナンス会議

### 設 立 趣 意 書 （案）

我が国の道路構造物等は、昭和30年代後半からの高度経済成長期に集中的に整備され、急速に老朽化が進むことが確実である。今後、これらの補修や更新を行う必要が急激に高まってくるが見込まれており、国、地方ともに厳しい財政状況にある中、これら老朽化した施設等の補修や更新を、いかに的確に対応していくかが重要な課題となっている。

また、道路施設等の維持管理・補修・更新を確実に進めるためには、直轄国道管理分はもとより、施設の大部分を占める地方公共団体の管理施設も含めて、その実態を把握したうえで、施設の長寿命化も図りつつ見通しを立てた計画的な補修・更新を行っていくことが必要となっている。

そのためには、高速道路、国道、県道、市町道の、すべての道路管理者が情報を共有し、連携して対応していくことが必要不可欠である。

本会議は、福井県内における道路施設等の維持管理・補修・更新等を効果的・効率的に行うため、交通上密接な関連を有する道路管理者が相互に連絡・調整を行い、道路施設の点検結果や修繕計画等を共有・協力することにより、円滑な道路管理を促進し、道路構造物等の予防保全・老朽化対策の強化を図ることを目的として設置するものである。

平成26年5月26日